

SSCIのご案内

SSCIは、Social Sciences Citation Indexのことであって、「社会科学文献引用索引」ということになります。その仕組としては、被引用文献と引用文献の間の学問上の関連性に基礎を置き、引用された文献から引用した文献にはどのようなものがあるかをたどってゆくことを可能にした索引であるということが出来ます。

その内容は、あらまし次の通りです。

1. Citation Index

主要な雑誌に掲載された論文中に引用された文献の著者及びその文献名や誌名、巻号などを、被引用著者名のアルファベット順に排列したものです。

2. Source Index

主要な雑誌に掲載された論文が、著者名のアルファベット順に排列されたものであります。

3. Permuterm Subject Index

PermutermとはPermuted term（並び換えられた語）の造語です。Source Indexに収録された論文の標題から抜き出した主要な単語を、二語組み合せた件名（主題）のアルファベット順索引です。

4. Corporate Address Index

ある研究領域で業績をあげている研究機関に、雑誌論文の著者が所属している場合、そ

の所属機関名から索引することができます。

ところでSSCIでは下記の社会科学分野を包含しています。

人類学、考古学、地域研究、事務・財務、コミュニケーション、公衆衛生、犯罪学、刑罰学、人口統計学、経済学、教育研究、人種グループ研究、地理、歴史、情報科学・図書館学、法律、言語学、経営学、マーケティング、哲学、政治学、心理学、精神医学、社会学、統計学、都市計画・都市開発

このように、世界中の重要な雑誌1,200点余を対象に、掲載論文が索引化され、かつ自然科学に属する雑誌ではあるが社会科学関係の重要論文をも掲載しているもの2,200点余を選択的にカバーしています。こうして約10万の新らしい論文から100万余の引用された文献が抜出されています。

なお、情報の速報性ですが、SSCIの文献索引は、4月に出た論文は6月に、8月に出た論文は10月には検索することができ、9月～12月の索引項目とそれ以前の期間のものを総合した一年の累積版は各年末から4カ月以内に入手できます。

このように、SSCIを用いれば重要な論文をまだ新らしいうちに見いだし、利用することができることになります。

せいぜいご利用下さい。

附属図書館へ“Gmelin”移管される

最近まで工業化学教室で購入され利用されていたGmelinが、このたび附属図書館へ移管されて継続購入されることになりました。Gmelinは正式にはGmelins Handbuch der anorganischen Chemieであって単なるハンドブックではなく、単行本・雑誌論文はもとより特許をも包含した無機化学と

関連分野に関する世界的文献の集書であります。

収録は内容に従って分類され、その分類はGmelin独特の方法すなわちSystem-Numberによって行われ、Teil, Lieferungに従って、できたところから出して行く方法をとっています。

せいぜいご利用下さい。